

市議会だより



「青い壺」

イラスト 荒川 美咲 さん(三崎町)

平成29年 9月定例会議会

あんない

9月定例会議会	P2~P3
討論(議案等に対する意見)	P4~P7
一般質問(個人18名)	P8~P17
広聴会のご報告	P18
議場コンサート・子ども議会	P19
議会報告会のお知らせ	P20

表紙写真・絵画募集中!

次回の締切は12月7日(木)です。

編集 議会だより編集委員会
発行 豊明市議会事務局(0562-92-1121)



議案等に対する

討 論

（9月定例月議会の最終日に各党派等の意見を代表して賛成・反対討論を行いました。）

◆新風とよみけ◆

平成28年度決算認定に賛成

新たな投資が困難になりつつある本市の財政構造

●市債残高は206億2700万円。前年度より5200万円減少。内、一般会計は134億8247万円。内、臨時財政対策債（国の地方交付税不足の穴埋めを市が借金）は91億7651万円。臨時財政対策債の償還金は地方交付税に含まれているとはいえず、本市の借金。市債全体を縮小する努力を要請する。

●財政構造の弾力化を示す経常収支比率（人件費・物件費・扶助費などの経常経費が市税などの経常収入に占める割合）は85・9％と前年度比2・9％上昇。年々上昇しており新たな投資が困難な財政構造になりつつある。思い切った行財政改革を断行し、人件費・物件費などの行政コスト削減の取組みを要請する。

●生活困窮者の学習支援事業、塾に通っていない中学生を対象にした「どよう塾」、市内全コンビニへのAED設置、前後駅駐輪場への監視カメラ設置などは計画どおり実施され評価する。

●しかし、3世代同居リフォーム工事補助実績2件。空き家活用社宅整備事業実績2件。空き店舗活用補助実績1件。ふるさと応援奨学金貸付型実績2件。いずれも市長の重点課題である人口増加教育環境充実の一環事業であることから制度上の問題か広報不足が改善策の検討とその実行を要請し、平成28年度決算認定に賛成とする。

◆ひまわり◆

平成28年度「未来への架け橋予算」決算認定に賛成

平成28年度の小浮市政「未来への架け橋予算」

「未来への架け橋予算」は第5次総合計画がスタートし、活性化を期待する市民の声を積極的に反映するものと評価する。

歳入は、市税全体で前年度と比べ1・1％増の105億8655万円。財政調整基金からの繰入は19・7％減の5億9065万円に留まった。

臨時財政対策債は前年度比1億4000万円減額で、市債額は前年度比24・4％減り11億5210万円。交付金等は減額したが、自主財源の構成比が2・4％増したことを評価したい。

経常収支比率は前年と比べ、扶助費、維持補修費、繰出金の伸びは年々増加し様々な観点から点検が必要。

税の収納率も年々上がっていることは評価するが、健全な財政維持のため、更に努力を求めたい。

総合的には、健全化判断比率は黒字で概ね良好とみえるが、これから始まる公共施設の老朽化対策や年々増加する社会保障費など財政状況に安堵できない。市債も利率の最も有利な臨時財政対策債を活用し、現市民だけに負担をかけることなく、将来負担も最小限にする工夫を凝らすしかないが、決して暗くならず、明るい未来と希望のあるまちづくりをしていただきたい。

◆公明党市議団◆

平成28年度一般会計及び特別会計決算に賛成 平成29年度豊明市一般会計補正予算(第6号)に賛成

一般会計、特別会計の合計の歳入は、369億4567万円余、歳出は350億2682万円余、差し引き19億1884万円余、一般会計・特別会計とそれぞれ黒字となっており、当局の努力が伺えます。配当金交付金25・2％、株式等所得割交付金62・5％の減は、金融経済活動の影響と理解します。

一般会計の歳入においては、その根幹をなす市税収入は、結果として市税全体では対前年度比1・1％増となりました。増収とはなりませんが、増収予測には今後も慎重な判断をお願いします。

自然災害も含め予想外の事態の備え、今後公共施設の老朽化対策費用、扶助費の増大が予測されます。職員の健康保持のためにも人員の適正配置もお願いいたします。本決算を十分に検証され、新年度予算編成に適正に反映していただきたい。

補正予算は、平成29年度当初予算をより実行・補完する予算が、また政策を推し進める補正予算が、一方で市民の暮らしにしっかりと目を向けているか、光を当てることのできているのかという2つの視点から補正予算の審議に臨みました。住民の福祉の向上、安全で安心な住みやすい魅力あるまちを目指した補正予算は厳しい財政状況の下、緊急やむを得ないことを考慮し、真に必要なものであると判断します。

◆市政改革の会◆

将来を見据えた行財政運営とは言えず、一般会計・介護保険特別会計決算に反対する

平成28年度は、子育て支援、教育、生活困窮者支援、定住促進などに取組まれ、高く評価する。総合計画に掲げた「めざすまちの姿」の達成状況を示す評価書が未完成。将来の財源確保策が書かれた公共施設総合管理計画が機能していない、職員定員管理計画より4人多い人件費を計上しているなど、行政運営やマネジメントの課題が見えた。財源不足を理由に、国保税や下水道使用料等を改定する一方で、将来を見据えた行財政運営ができていないと判断し、一般会計決算に反対した。

介護保険制度が改定され、住民等の多様な主体が参画し、多様なサービスを充実することで、地域が支えあう体制づくりを推進することになったが、要支援者や一般高齢者向け予防事業は68％しか実施されなかった。

これは、事業所やUR、大病院との連携を優先した結果、地域ボランティアによる安上がりのサービスを進めようとした結果と判断し、反対した。

今後に向けて①見込んだ成果が得られなかった事業は、責任の所在も含め原因を検証し、改善策とセットで公表すること。

②新年度予算は「めざすまちの姿」の実現を念頭に置いた事業の取捨選択を行い、その根拠を市民に公表・説明すること。

③年度途中で事業の執行状況を確認し、改善の上、目標を達成すること。

◆ 清澄 ◆ 平成28年度一般会計及び特別会計 決算認定に賛成

認定議案第1号、平成28年度一般会計歳入歳出決算認定および、第2号から第10号までの各特別会計決算認定議案につきまして賛成の立場で討論しました。

一般会計および特別会計の決算総額は健全な財政運営であるようですが、普通会計の実質単年度収支は3億8千万円の赤字となりました。しかしこれは公共施設建設及び整備基金への積み増しを行ったことによるもので、平成28年度当初に施政方針で述べられた「未来への架け橋」の実行そのものであり、将来を見据え実行したことは評価に値します。

特別会計では、国保・介護・後期高齢者において、度重なる制度改正により事業や会計が複雑となってきた中で、処理をされた職員の皆様には敬意を表します。

稼働しました「水上太陽光発電事業」は順調で本市に利益をもたらす事業であり期待します。

一般会計では、民生費については正規職員の負担軽減や、年度途中でも待機児童がゼロになることを目指してください。

商工費では観光用看板やデジタルサイネージが導入されました。本市には「桶狭間の合戦」が繰り広げられた歴史がありますので、観光による経済効果が考えられます。観光まちづくりの環境整備に磨きがかかることを期待します。

◆ 新緑会 ◆ 平成28年度豊明市一般会計及び各特別会計歳入歳出決算認定、平成29年度豊明市一般会計補正予算（第6号）に賛成

「生活困窮者学習等支援事業」が336万2千円の予算で始まりました。週1回ではありませんが、小学生が20人、中学生が45人参加して、学力向上に励んだと説明がありました。すばらしい事業が始まったという感想を持っておりです。

予算的には30万2千円と少ないですが、豊根村での2泊3日でのイングリッシュキャンプが始まりました。10人の中学生の参加と人数的にもやや少なく、内容も初年度でしたので、手探り的な部分が多かったように思いましたが、豊明市が英語教育に力を入れていることの一つの表れとして、すばらしい事業だと思います。

補正予算の900万8千円は、大宮小学校のパソコン室を普通教室に改修する工事費になります。1クラス増という事で、やむを得ないわけですが、パソコン室がなくなるということは、大宮小学校からデスクトップパソコンが20台なくなるということ。大宮小学校、たけ、パソコン室がないわけですから、他の小学校に比べると、どうしてもコンピューターの使用について不公平感があります。これを解消するため、大宮小学校に、タブレット端末を20台増配置していただきたいと要望します。今年度予算では無理でも、来年度以降の予算で措置していただきたいと思えます。

議会改革推進協議会 7・8月の協議・決定

○議会改革推進協議会傍聴者への資料貸与
・協議会を傍聴される方に資料をお貸しすることになりました。

○議会報告会について
・11月18日に開催します。
・第1部は議員定数・報酬についての講演会開催。
・第2部は委員会ごとに報告します。

○傍聴規則見直し
・児童、乳幼児が議長の許可なしでは傍聴席に入れない規定を削除し、つえも体の一部とみなせるものは持ち込み可とします。

○豊明市議会議員政治倫理要綱について
・議員に求められる政治倫理について、現在の要綱ではなく、条例化することを検討します。

・内容については、議会基本条例見直し分科会で案を策定します。

◆ 日本共産党 ◆ 平成28年度豊明市一般会計歳入歳出 決算認定について反対、豊明市老人憩 いの家条例の一部改正について賛成

一般会計は13億1700万円の赤字で、かなり予算を残している。28年度は二村、内山、西部の保育所で給食が外部委託となり、市に直接雇用されていた職員が民間会社の雇用になったが、その

職員の賃金を市が把握していない。児童クラブは1年を通じて再有料化され平常時は月3000円、夏休み中は月5000円を利用料として負担することになった。児童福祉のサービスと職員体制が後退している。高齢者サービスでは乳酸飲料配布事業が打ち切られ、福祉の予算が削られながら、桜ヶ丘沓掛線の不要なトンネル工法に予算が使われており反対。

将棋やカラオケ、甲冑制作などにも使用され生きがいを作る場になっている老人憩いの家を保障すべきだが、地域の事情と意見を尊重し賛成。

◆ 無所属の会 ◆ 平成28年度豊明市一般会計歳入歳 出決算について及び、9特別会計 の歳入歳出決算について認定する

一般会計の歳入は、約217億660万円で予算現額に対し0.5%の減収、前年度との比較では2.3%の減収である。国庫・県支出金等は増収であったが、地方交付税、地方消費税交付金が減収

した。市民税は1.1%の増収であった。歳出は、約203億8876万円、予算現額に対し93.5%の執行率であった。前年度決算額と比較し、2.1ポイント下回っている。

款別の予算執行状況についても概ね理解でき認定する。9特別会計は、予算現額に対し決算総額は歳入総額100.4%、約152億3907万円、歳出の執行率は96.4%であった。各特別会計の予算執行状況は、概ね理解できる事業内容と数字であり認定とする。大切な税金であり慎重に運用するように要望する。

議会日誌

7月

- 21日 全員協議会
豊明市議会議員定数・報酬検討特別委員会
豊明市議会議会改革推進協議会
- 24日 正副委員長会
愛知県後期高齢者医療広域連合議会臨時会
愛知中部水道企業団議会定例会
尾三11市議会議長協議会（清須市）

8月

- 2日 正副委員長会
埼玉県所沢市議会議員行政視察来訪
- 8日～9日 愛知中部水道企業団議会行政視察
- 9日 会営競馬場所在都市議会協議会実行運動（東京都）
- 16日 愛知県後期高齢者医療広域連合議会定例会
- 17日 議会運営委員会
正副委員長会
- 18日 議場コンサート
豊明市子ども議会
東部知多衛生組合議会定例会
- 22日 議会運営委員会

9月

- 4日 議会運営委員会
議会運営委員会
会派会議
決算特別委員会（6・7・8・11日）
- 15日 議会だより編集委員会
19日 豊明市議会議員定数・報酬検討特別委員会
議会運営委員会
22日 豊明市議会議会改革推進協議会
26日 全員協議会
28日 議会だより編集委員会
豊明市議会議員定数・報酬検討特別委員会
会派会議
正副委員長会

10月

- 5日 香川県宇多津町議会議員行政視察来訪
- 6日 議会だより編集委員会
福祉文教委員会

一般質問

受動喫煙防止対策の強化を求めて

ふじえ 真理子 議員



問 市内の公共施設にある喫煙所の設置状況は。
答 屋内設置が2カ所、屋外設置が10カ所。敷地内全面禁煙は3カ所と小中学校12校。
問 学校や保健センターを敷地内禁煙にした理由は。
答 学校は子どもの健康への配慮と受動喫煙防止対策であるから。保健センターは市の健康の拠点であるから。
問 10年間の計画である第2次とよあけ健康21計画（～H34年度）のたばこ対策に掲げている目標達成の見込みは。
答 喫煙率に関しては目標値とかなり離れている。更なる努力が必要。
問 図書館駐車場から館内入口までの動線上にある喫煙所の廃止を求める。当局の考えは。
答 廃止すると隠れ喫煙や吸い殻のポイ捨てによる火災、周辺住民への受動喫煙が懸念される。敷

第2次とよあけ健康21計画 たばこ対策にある4つの評価指標

指標	計画策定当初の値	最新の値	目標値（H34年度）
喫煙者の割合の減少（40～74歳）	男性 34.4% （H22年度）	男性 32.05% （H25年度）	男性 17.0%以下
	女性 6.5% （H22年度）	女性 6.38% （H25年度）	女性 4.0%以下
子育て中の家庭における同居家族の喫煙率の減少（3ヶ月児健診）	36.9% （H24年度）	32.9% （H28年度）	20.0%以下
とよあけ市禁煙デーに参加する施設数の増加	0カ所 （H25年度）	約100カ所 （最新の状況）	150カ所
受動喫煙防止対策実施施設認定数の増加	110カ所 （H24年度）	125カ所 （最新の状況）	150カ所

地内全面禁煙は慎重に考える必要がある。
問 オリンピックを契機に世界の流れは屋内全面禁煙である。過去4年間と同じ取り組みでは21計画の達成は困難。市役所こそ率先して喫煙室をなくすべきではないか。
答 役所内の衛生委員会の中で引き続き検討していく。

一般質問



行政のいろいろな問題や施策に対する考え方について18名の議員が質問に立ちました。その内容については次のとおりです。（文責は各議員にあります。）

一般質問

・県知事選から南部公民館に期日前投票所を ・ひまわりバスは全面見直し、地域路線を新設

宮本 英彦 議員



問 前後駅前の南部公民館が市の出張所となったことから期日前投票所としての増設を要望する。
答 平成31年予定の愛知県知事選に向け開設できるよう鋭意努力したい。
問 新たな地域公共交通網
問 ひまわりバスは全面的に見直すのか。
答 ひまわりバスの路線再編を予定、計画では市役所周辺の商業施設、前後駅、藤田保健衛生大学病院といった市内の各拠点、主要施設と人口密集地を密に循環する路線を方針としている。具体的な路線、本数、運行時間帯などは今後検討する。
問 循環の所要時間目安はあるのか。
答 特に基準はないが、30分から60分弱と考えている。
問 周辺市町のコミュニティバスとの相互乗り入れはどうか。
答 大府市も含め近隣市



町の相互乗り入れは検討したい。
問 ひまわりバスがまわる密集地以外は地域路線とし、運行形態は定時定路線とかデマンド（事前予約）との計画であるが全て地域に任せるのか。
答 定時定路線がデマンドにするか、またバスの大きさなどは地域と行政で検討しながら決めたい。
問 ひまわりバスの路線からはずれない地域に対する働きかけはどうか。
答 今後、ひまわりバスの路線再編にあたっては公共交通の不便な地域が出ないよう、地域路線が必要な地域は行政から積極的に声をかけて説明していきたい。

一般質問

コミュニティ・スクールと小・中一貫教育校について 2年目となる「イングリッシュキャンプ」について 「アクティブ・ラーニング」について

蟹井 智行 議員



問 三鷹市のコミュニティ・スクールで重要なポイントとは、「学校と地域が目標やビジョンを共有すること」、「学校と地域がパートナーとして連携・協働すること」、これまでの「地域に開かれた学校」から「地域とともにある学校」にすること。この3点なのです。三崎小学校で推進される「コミュニティ・スクール」も、こつあるべきだと思いますが、いかがですか。
答 2年間、推進委員会でしっかりと調査研究を進めていただきたい。
問 「イングリッシュキャンプ」について
問 「イングリッシュキャンプ」は、どんな活動をしたのか教えていただきたい。
答 A・L・Tの出身国、デンマークとネパールとコロンビアとフィリピンへ出かけるという設定にしました。子ども達は、一

人ずつ英語で入国審査を済ました後に、おのこの国について学びました。
問 協同の学びを進めることが、アクティブ・ラーニングの準備になるのだという教育委員会の考え方に違和感を感じます。重なる部分は、あるとは思いますが、しかし、アクティブ・ラーニングと協同の学びは、全く別物です。いかがでしょうか。
答 学びは一人では成立しないことを教師が常に意識し、聴き合う関係を大切に授業を心がければ、子ども達は互いに学び合い、主体的に学ぶようになると思います。
問 「アクティブ・ラーニング」について
 イングリッシュキャンプとよあけ



イングリッシュキャンプとよあけ

一般質問

財政シミュレーションを示せ

公共施設の更新が市民負担増やサービス低下を招かないために

山盛 さちえ 議員



- 問** 生産年齢人口減少による財源不足、高齢化に伴う扶助費の増加などにより、公共施設の更新費用の財源確保が困難になることから、公共施設総合管理計画などが作成されている。間違いない財政運営を求め質問する。
- 答** この先、10年間の財政シミュレーションは？
- 問** 人件費や公債費はほぼ横ばい、扶助費は4億円から50億円超えになる。歳入が同じであっても、財政調整は非常に厳しい。
- 答** 総合管理計画に示された、質の課題（サービスのあり方、統廃合、複合化）量の課題（施設を3割縮減）・財政の課題（官民連携など）の進み具合は？
- 問** 40年間の計画なので、現段階で進んでいるという認識はない。
- 問** 堆肥センターや老人憩いの家の廃止、民間委託を進めているが、数字は揃っているのか？
- 答** 成果としていない。老人憩いの家の廃止で、年間コスト842万円、更新費約9億円浮くが、成果ではないのか？
- 問** 憩いの家も堆肥センターも別の目的。
- 答** 東部保育園が産業系土地利用の対象範囲に入り、事業化が決まれば、園は移転・建て替える旨が保護者に知らされた。園の残存期間は21年、建替費用は3億円を超える。更新計画との関係は？
- 問** 工業団地形成であるやもしれないが、また、計画に入れない。
- 答** 確かな更新計画、財政計画になるのか？市民の負担やサービスカットにならないか？
- 問** 市民サービスを低下させない形で施設を維持管理する計画。時代の要請に応じた市民サービスを提供する必要がある。
- 問** 何課が計画の進行管理をするのか？
- 答** まだ決まっていない。

一般質問

誰もが安心して暮らせるまちづくりについて 女性特有の乳がん検診について LGBTともに生きる宣言について

一色 美智子 議員



- 問** 認知症サポーター養成講座について、全職員が研修しているサポーターを目指していただきたいが考えを伺う。
- 答** 今年度から全職員が受講できるよう実施していきたい。
- 問** 認知症サポーター事業所の今後について伺う。
- 答** 登録の企業やお店について今後も働きかけていきたい。
- 問** 介護マークの普及と啓発について伺う。
- 答** 今後はさまざまな機会で啓発をして、課や事業を越えて検討していきたい。
- 問** 災害時用パンダナの作成について伺う。
- 答** 有効な手段として導入に向け検討していきたい。
- 問** 女性特有の乳がん検診について
- 答** 偏見や差別的軽減、撤廃を目指し、できることから取り組んでいきたい。
- 問** 高濃度乳房について万が一を考えた配慮の通知をしていただくことはできないか伺う。
- 答** 今後通知をする際には、正しい知識と超音波検査を奨励していきたい。
- 問** 乳がん自己検査法に関するチラシ「セルフチェックシート」の配布について伺う。
- 答** 自己検査法の普及啓発の方法を前向きに検討していきたい。
- 問** 乳がんチェックグループを検診時に無料配布を行うことについて伺う。
- 答** 今後検討をしていきたい。
- 問** LGBTともに生きる宣言について
- 問** 昨年12月議会に質問を行い、今回8月22日に支援宣言をされました。今後についてお聞かせください。
- 答** 偏見や差別的軽減、撤廃を目指し、できることから取り組んでいきたい。



※答申書が渡された写真

一般質問

職員の採用には創意工夫を 小中学校にエアコン設置を

後藤 学 議員



- 問** 戦略的な職員採用を
- 問** 景気好転と少子化で求人環境はきびしくなっている。職員採用は一人三億円の巨額な買い物だ。豊明市は統一試験だが、他市では先行募集を始めているところもある。また、ネット就活の時代、動画で先輩の話などホームページもいろいろ工夫されている。民間企業ではインターンシップも当たり前前に。そうした創意工夫をする気はないか？
- 答** 就活生に応募する気が起きるよう、考え研究していく。
- 問** 農家の市民農園開設に補助を
- 問** 農業の担い手が高齢化し、後継者の見通しも立たない実情がある。農家が市民農園として貸し出す事業に、駐車場や水などの初期投資を補助する考えはないか？隣の名古屋市や大府市には補助
- 問** 止めた状態で意見を申し上げやすい意見交換会を進める必要があったことは反省している。
- 問** 統合する・しないに関わらず基本方針を策定し、今よりもよりよい教育環境になるのか？
- 答** 間違はなくそういう方向で策定する。
- 問** 基本方針は市長部局のみで作成するのか？市民の方や地域などの意見は聞かないのか？
- 答** 現在策定中で、ここでは内容までは言えない。
- 問** 基本方針は本年か来年には公表するのか？
- 答** できるだけ早く基本方針を出したい。
- 問** 小中学校にエアコンを
- 問** 文部科学省が公表した全国公立学校の冷房設置率は約半分で、急速に上がっている。子ども議会では、トイレ改修をまず行って四年後くらいからエアコン設置という答弁と記憶しているが？
- 答** そういった覚えはない。今ついている天井扇の増設や、屋根に熱反射とかそういう塗料を塗ることは検討したい。



一般質問

双峰・唐竹小学校の統合についての考えを問う ・保護者との溝ができたことは反省すべきではないか？ ・答申に書かれている基本方針を作成するのか？

早川 直彦 議員



- 第8回双峰小学校及び唐竹小学校統合検討委員会で統合についての答申が決定し、8月7日に市長に答申が提出された。**
- 問** 第7回検討委員会で唐竹小PTAが実施したアンケート結果が議題となった。統廃合の検討の進め方をどう思うかでは、全く納得できない、保護者との溝が深まっている51・1%。あまり納得できるものではない、もう少し誠意のある態度を見せてほしい30・4%あり市の説明が保護者に伝わらず溝ができたことは反省すべきではないか？
- 答** 保護者の皆さんは間違った情報を最初に持った状態で意見交換会に臨まれた。市は正しい情報を伝える義務があり、全力で説明にあたった。
- 今の唐竹小で満足している保護者の方々が非常に沢山いるのでどうしても溝が埋まらなかった。皆さんの気持ちを受け
- 問** 基本方針は市長部局のみで作成するのか？市民の方や地域などの意見は聞かないのか？
- 答** 現在策定中で、ここでは内容までは言えない。
- 問** 基本方針は本年か来年には公表するのか？
- 答** できるだけ早く基本方針を出したい。

一般質問

核兵器のない世界を実現できる教育を 消防広域化ではなく独自の消防力強化を

郷右近 修 議員



問 7月に国連で核兵器禁止条約が採択されました。唯一の戦争被爆国の日本こそ核兵器廃絶を広める役割を負っているのではないかと。これから平和な世界をつくる役割を担う子どもたちに、被爆の実相を学ぶ機会を設けてはどうか。

答 弥富市のように、豊明市の中学2年生全員を広島に派遣すると2500万円かかる。市の事業として実施するので、引率する教員との調整もあり、難しい。

問 少人数の生徒を代表として派遣する事業なら予算の面でも現実的だと思っが、どうか。

答 戦争と平和について考えるのは重要なので、全ての生徒を対象にしてできる事業を教育委員会と検討したい。

問 消防広域化は職員削減につながるのか

平成30年4月から消



一般質問

災害時の支援体制は 電力契約について

近藤 ひろひで 議員

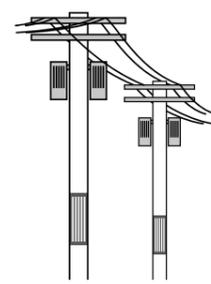
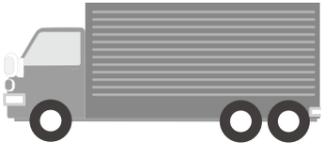


問 災害時に外部から支援を受けるような場合は近隣市町も同様であり、できる限り自力で乗り越えられるようにすべき。

答 有事の際は、協定に基づく他の自治体からの支援の申し出があるかと思いますが、まずは自力で頑張つて地元の民間企業さんにも協力をいただきながら応急の対策に努めていきたい。

問 災害時の緊急車両への給油は。

答 石油商業組合と協定を締結していますが、施設の被災も考えられますので、他の給油方法についても法律の範囲内での



ご支援を考えております。**問** 民間の大型の冷蔵冷凍トラックによる、支援物資の保管や集配の協力の申し入れがあれば受けられますか。

答 冷蔵冷凍品の保管については協定がありませんで検討させていただきます。

問 電力契約について

問 「小売り電力の全面自由化」が始まっていますが、管理施設の電気料金について、契約見直しの交渉をしていますか。

答 現在、既存の大手電力会社との契約見直しの検討をしており、相手先からも提案を受けています。また、新電力会社への供給契約移行についても、研究しているところです。

一般質問

消費者教育の充実について 「ヘルプカード」「ヘルプマーク」の導入について

近藤 千鶴 議員



問 小・中学校においての消費者教育について。

答 学校の教育だけでなく家庭との連携を通して消費者教育に継続して取り組んでいきたい。

問 消費者教育の啓発について。

答 消費生活出前講座を年間6回開催、とても好評で引き続き開催する。広報にて、消費生活情報コーナーで国民生活センター見守り新鮮情報を毎月掲載し、注意喚起を図っています。

問 消費生活センターについて。

答 市役所本館2階、エレベーターホールの前に10月開設。相談員は合計6人体制で、業務は毎週月・水・木・金の4日間、時間は金曜日を除く3日間は午前10時から午後4時まで、金曜日は午前10時から正午まで。広報、HP等で周知します。新たに壁をつくり、二重壁にしてプライバシーの保



護は十分にできています。

問 ヘルプカード・ヘルプマークの導入について

問 昨年も導入についてどのように検討されましたか。

答 準備が整い次第実施していきます。障がい者の来店に理解のある協力店を募集し、店舗内で障がい者が困った時にカードを提示する方法で実施。全国的に使用されているヘルプマークを導入し、まずは希望する方に配布。導入により障がい者に対する理解が深まり、困った方に温かく寄り添えるまちにつなげたい。

一般質問

住宅の省エネ・創エネについて 学校給食費の徴収事務（公会計化）について 不妊治療助成制度・学校での不妊予防教育について

近藤 善人 議員



問 太陽光発電システム設置補助中止の理由は。

答 設置費用に係る補助の目的がおおむね達成できたため。

問 太陽光発電システム補助制度の実績は。

答 13年度〜17年度で120件、23年度〜27年度が332件、合計452件。

問 制度復活については。

答 27年度で一区切りし、新たなものに転換する。

問 ゼロエネルギーハウス普及への取り組みは。

答 今は考えていないがPR活動については、今後検討していきたい。

問 学校給食費の徴収事務（C52）

問 本市の給食費の会計上の取り扱いは。

答 給食費については、歳入・歳出ともに全額一般会計に入れているので公費として扱っている。

問 給食費はどのように



集めているか。また、未納への対応は。

答 父兄の口座から学校の口座を経由して市の会計に入る。未納については、過年度分は、給食センターの職員が徴収し、在籍児童・生徒は主に教頭先生が徴収している。

問 豊明市の現状と実績

問 不妊治療助成制度と学校での不妊予防教育にC52

答 助成は平成19年から、24年から28年までの過去5年間で275件。

問 本市での生命や人の誕生など、性教育についての内容は。

答 小学2・6年生で命の尊重授業。中学校では3年生で性感染症とその予防としての性的接触への認識を高めている。

問 中学生への不妊教育は可能ですか。

答 学習指導要領にはないので難しい。

一般質問

避難所の整備について 小規模事業者の今後について 事業承継、創業支援の取り組みについて

鵜飼 貞雄 議員



熊本市益城町の被災した体育館

問 地域防災計画における避難所避難者が最大で1万1千人とあります。収容人数としては不足していませんか。

答 数字を見ると不足している状況だと思います。市内企業等と協定を結び、企業の敷地を避難所等として開設する事はできないか。

答 民間企業との連絡体制や避難所運営に必要な条件が合えばご支援いたしたいと考えています。

問 自宅等で避難をされる方も避難所で避難者名簿に記入が必要のようですが、あまり認知されていないと思います。対策についてお考えは。

答 防災訓練や自主防災組織連合会の理事会などを通して周知に努めます。

小規模事業者について

問 事業承継や創業支援について取り組みは。

答 事業承継の取り組みについては、昨年度にセミナーを開催しました。創業支援の取り組みについては、創業支援事業計画について国の認定を受け、実践的なスキル習得のための連続講座の創業支援セミナーに加え、人材確保の内容も含めた市単独事業によるセミナーも実施しました。

問 M&Aマッチングなど、事業承継の契機となる取り組みは。

答 今年度については、M&Aマッチングなどの事業への取り組みは行っておりません。ただし事業承継の課題については、企業の経営体質の強化が必要であると考え、商工会において、企業の販路拡大や情報交換の場としてのビジネス交流会を開催しております。

一般質問

食品ロス対策(もったいないアクション推進を) 区画整理事業Ⅱ、ゲリラ豪雨対策について

三浦 桂司 議員



最初の30分、最後の10分を自席で食べて食べ残しゼロを目指す3010運動のPOP

問 日本の食料需給率は38%だが、まだ食べられるものの4割近くが廃棄焼却されている。食品ロス対策のため①食べきりしシビの作成②飲食店へハーフサイズ提供の依頼③宴会などでの3010運動推進④食べ物の大切さを教える紙芝居を豊明高校イラストレーション部へ依頼しては。

答 ①広報とよあけで掲載が可能か検討。②飲食店の売り上げにも関わるので、食品ロス削減の趣旨の理解をお願いする。③企業に対し、食品ロス削減に向けた行動を促すためのポスター掲示を依頼。④豊明高校に話をし

ようと考えている。名古屋短期大学とは協議中。

区画整理事業Ⅱ

問 市街化区域編入までのタイムスケジュールをお聞きする。

答 寺池地区は平成30年度末、岡米南部地区は平成32年度末に市街化区域編入を目指している。

ゲリラ豪雨対策

問 ①新たな洪水マップ策定は②豪雨が発生しそうな場合の事前対応③高校生サポーターの活用は④災害発生時の不明者の氏名公表はどつするのか

答 ①見直しを平成31年に行う予定。②まず職員にメール配信、被害が予想される場合には区長にファックスやメールで伝達する。③146名が登録、参加可能な生徒に協力してもらう。④災害不明者の公表は個人情報で本人同意が必要。そこを踏まえ慎重に決める。

一般質問

①自動運転の導入で高齢者外出支援と商業活性化 ②豊明駅の「阿野マルシェ」で豊明駅周辺活性化 ③消防出初式と成人式コラボで消防団員加入促進PR

毛受 明宏 議員



経産省・国交省の実証実験車両

問 ①高齢者の交通事故軽減や外出支援と商業活性化にも今後役立つであろう自動走行路線設置に対するお考えは。

答 豊明市では今年度公共交通網を見直すために公共交通網形成計画を策定し、ひまわりバス路線見直しや公共交通の利用促進策を行う予定。今後単なる移動手段だけでなく都市計画、高齢者の交通安全、渋滞対策、観光や中心市街地活性化など豊明市のまちづくりと一体となった自動運転車の活用を関係部署と連携しながら考えています。

問 ②「とよあけ花マルシェ」8月19日に豊明駅周辺で初めて開催された「阿野マルシェ」今後の豊明駅周辺活性化のお考えは。

答 豊明駅南には花き市場が隣接しており、花に関する事業の発祥の地とも言われており、阿野マルシェとはよあけ花マルシェとともにマルシェつながらでの事業展開は有効な手段であると思われる。両事業の方向性が明確になり事業が周知されていく中で相乗効果が狙える段階に至った時点で検討していく。

問 ③毎年1月の第2日曜日に消防出初式と成人式が開催されている。将来、市の担い手となる新成人の皆様へ直接消防団加入促進のPRをしては。

答 成人式でPRの機会は視野に入れていた。消防本部として消防団と教育委員会に対して実施に向けた調整を図っていく。

一般質問

行政区の地域一括交付金のあり方について 歴史資源を活用した観光振興について

清水 義昭 議員



地域一括交付金

問 平成24年度より地域一括交付金にした理由は。

答 算定の根拠を明確にすることで地域間の不公平感解消、交付金に含まれる事業を明確にすることなどを基本方針とした。

問 面積割、世帯割、人口割の算定根拠は。

答 当時の区長と協議をして定めた。

問 区長へ交付金配分変更の必要性を問うアンケートを行ったが、その結果と、変更の可能性は。

答 「改正が必要である」「必要でない」は半々であり、変更するかどうかは、区長や連合会に諮って判断していく。

歴史資源を活用した観光振興

問 新たに沓掛城址と鎌倉街道を市指定文化財としたがその理由は。

答 沓掛城址は遺構を良好な状態で残している点

鎌倉街道は良好な景観や遺存状態を保ち希少価値が高い点を考慮した。

問 鷲之森碑は移動できないか。

答 地元の意見などを聞きながら考えていく。

問 桶狭間古戦場伝説地周辺に駐車場を整備する必要性の認識は。

答 よく話を聞くが、確保できる空き地等がない。場所の候補地を絞り込んでいない。

問 桶狭間古戦場伝説地周辺に資料館、体験館をつくる考えは。

答 検討していない。

問 甲冑試着体験やチャンバラ合戦、AR・VR実施について見解を。

答 体験的な催しは実施の方法等も踏まえて考えたい。AR等は普及してこれは考えたい。



一般質問

子育て支援の観点～保育園について 市の農業施策について

近藤 郁子 議員



保育園について

問 豊明市では就学困難な児童生徒には就学援助を行っているが、保育園児には同様の支援がない支援はできないか？

答 保育園は義務教育でなく現状では同等の援助の制度導入の考えはないが、できるだけ負担のないように考えていく。個人で用意する物の購入が難しい場合は貸し出ししたり、相談についても一文しおり等に入れたりする。
問 三歳未満児の入園時期は育児休業時期など保護者の仕事の事情で大きく変わるが、現状の入園手続きでは年度途中で入園することは難しい。入園手続きの問題点についての考えは？

答 年度途中の入園手続きは、毎月20日締で受付し、翌々月の入園案内が現状。緊急性の高い園児は今後も弾力的な運用措置を検討していく。

市の農業施策について

問 豊明市内の農家では高齢化等で農業の継続が難しく、農地バンク登録や農業生産法人等への委託など、農地が荒廃しないよう個人レベルで努力している。人・農地プランで指定区域が決まっている地域を商工業用地にしていくプランもあるが、市の農業施策の方向は？

答 大都市近郊の農地は企業立地としての資産価値が高いが、全ての農地が住宅地や商工業用地に転用できないので農地として有効活用していく必要がある。人・農地プランの対象地域の東・西・南・北では、消費地が近いことで収益性の高い果樹類、付加価値の高い野菜を生産販売している。この地区を主に、対象外になっている隣接する地区は今後どうするか考えていく必要がある。



一般質問

産業系土地利用に向けた市の方針について 収入未済等、市政の課題について

杉浦 光男 議員



問 名古屋岡崎線の整備に向け、瀬戸大府東海線の南側において準備が進められているとのことだが、現在の状況を伺う。

答 境川を渡る橋梁を含めた刈谷市側への約1.2キロが現在未整備の区間となっている。事業主体の愛知県に聞いていたが昨年度から予備設計や用地測量を実施しているとのことである。

問 市としても関係機関に対して早期に実現ができるように働きかけていきたい。

答 市街化調整区域であるので土地利用を図るためには都市計画法及び県の開発許可基準の要件を満たす個別の開発許可によるものでなければならぬ。そのため沿道の土地利用の需要に応じて、用途や規模、開発時期の異なる個別の開発許可に

よる建物が混在する可能性がある。そのため、市としては明確な方針のもと、計画的な市街地整備を検討、推進していきたいと考えている。

収入未済等、市政の課題について

問 滞納処分の流れについて。

答 愛知県のマニュアルを参考にして滞納処分の事務を行っている。財産がなく生活が困窮していると判断された場合、また納税義務者が行方不明の場合には滞納処分の執行停止を行う。また不納欠損の行使は十分な財産収入状況調査等を行った上で判断している。

問 債権管理条例成立、施行後について。

答 現在、庁内において債権管理体制検討PTを立ち上げ、強制徴収債権及び私債権等の執行について方法や手続きを検討している。

一般質問

防災タイムラインの作成状況は 性犯罪歴がある人物が講師になるか

富永 秀一 議員



問 台風5号が襲来した際、防災タイムラインの試験的運用は。

答 暫定的なタイムラインに基づき行動をとった。注意喚起のメールを配信したり、グループホームの施設管理者に台風情報を伝達したりした。

問 防災行動の漏れを防止できるかを感じられ、今後も活用していきたい。

地震時に安否シートを

問 東京都葛飾区では、行政サービスの情報を一覧できる便利帳に、家の中の人が無事か、助けが必要か一目でわかるシートがあり、大地震が発生した時、切り取って郵便受けなどに貼って使える。非常時に、効率良く本

当に助けが必要な所に手を差し伸べられる良い方法では。

答 効率的な救助ができる方法だと思う。有事の際にシートを玄関などに貼る行為を周知すること

などが課題。
問 性犯罪歴がある人物が講師になる可能性は

答 知立市で性犯罪歴がある臨時講師が小学校内で児童にわいせつな行為をしたとして逮捕された。小児性愛に関する犯罪歴は、軽微でも教員免許の番号とひもつけて照会できるようにするといったことを国に要望しては。愛知県教育委員会から出された、履歴書の経歴の把握や、教員免許状の記載内容の確認などの留意点に気をつける。



安否確認シートの例

問 その他、市のウェブサイトの不具合、レンタル自転車の利用回数増加策、LGBT対応などについて聞きました。

豊明市・上松町友好自治体議員合同研修会

平成29年7月12日・13日



上松駅隣の『ひのきの里総合文化センター』にて意見交換会。上松町新町長大屋氏の挨拶の後、上松町の議員さんより、病後児保育・市内各区の自主防災会・災害時における議員の役割・待機児童・議会報告会など新たな取り組みへの質問がされました。

この技術は、古くから茶室などの室内装飾に用いられています。機械の普及によって、今では木曾谷で職人が2人というところで、伝統工芸の後継者問題が深刻です。



板を割く様子

『赤沢自然休養林』へ。森林鉄道で終点の丸山渡駅まで乗車。休養林の説明を聞きました。過疎化・高齢化が進む山間地では、都会にはない自然を生かした産業や伝統工芸の継承により、観光客の誘致が期待されます。お互いのまちの魅力を高め、発展していくよう、今後とも協力を続けてまいります。

第4回 議場コンサート

平成29年8月18日 12時30分～



平成29年8月18日(金) 12時30分から「第4回議場コンサート」を開催いたしました。

今回演奏してくださったのは、豊明高等学校吹奏楽部の1・2年生16人の皆さんでした。

演奏曲目は、ハロルド・ベネット作曲、ラリ・クラーク編曲の「ウエルカム・マーチ」、宮川泰作曲の「宇宙戦艦ヤマト」、大野克夫作曲の「名探偵コナンのテーマ」、最後に昨年爆発的な人気となったドラマ「逃げるは恥だが役に立つ」の主題歌で星野源作曲の「恋」でした。

素晴らしい演奏をしてくださった豊明高等学校吹奏楽部の生徒の皆さん、顧問で指揮をしてくださった小川先生と神津先生、聴きに来てくださった皆さんありがとうございます。

「子ども議会」の開会にふさわしい演奏でした。

第1回 豊明市子ども議会

平成29年8月18日 13時～



同日13時から市制施行45周年記念事業「第1回豊明市子ども議会」を開催いたしました。

豊明市内の小中学校から20人の子ども議員が参加しました。

子ども議員は、自分で考えた質問のテーマを担当の議員と相談して質問原稿に仕上げ、前日のリハーサルを経て、当日は一人一人が堂々と質問や提案を発表しました。

その子ども議員の質問や提案に対して、小浮市長や伏屋教育長、幹部職員が、丁寧に真摯に答弁してくれました。

第1回豊明市子ども議会は、大成功のうちに終了となりました。

素晴らしい子ども議会になったことは、20人の子ども議員のがんばりも当然ですが、保護者の皆様のご協力のおかげと心から感謝申し上げます。

傍聴の皆様ありがとうございました。

市議会「広聴会」を開催しました

◆第1部 広聴会
◆第2部 議員定数・報酬について

今回、市議会初めての取り組みとして参加者の声をお聞きする「広聴会」を開催しました。各会場の意見・アンケート結果を報告します。

平成29年7月9日(日)
参加者 南部公民館 10名
商工会館 17名
文化会館 15名
3会場 合計 42名



■南部公民館

- ・ひまわりバスの利便性を考えてほしい、費用対効果が重要だ。
- ・はざま公園の史跡の再興してほしい。
- ・桶狭岡古戦場祭りの運営が地元任せになっているので豊明市としてアピールしてほしい。
- ・アダプトプログラムの取り組みのPRを。
- ・若王子池の水太陽光発電は何年で費用が回収できるのか、自然環境に影響はないのか？

参加者からの意見など (主なもの)

■商工会館

- ・空き家問題についてアンケート取っているが、その後の情報がない。草刈りしていないので、蚊などが発生し犯罪も心配だ。
- ・火葬場を建設する話はどうなったのか？
- ・桜ヶ丘沓掛線の6度にわたる変更契約は民間ではありえない。
- ・広聴会を開催することは良いことだが、参加人数が少なくPR不足だ。
- ・先進的だった生ごみ回収(堆肥センター)をなぜ廃止したのか？



■文化会館

- ・名鉄線沿いの道路の100mが私道で、警察の違法駐車取締りが出せず住民が困っている。
- ・名古屋岡崎線が開通し、車が生活道路でスピードを出して通過するようになり、対策してほしい。
- ・第5次総合計画は、今どうなっているのかわからない。
- ・地元で集会所がなく、集会所建設のための9割補助はなくなったのか？
- ・地元で太陽光発電の業者が3件入ったが、業者進出時には前もって町内に教えてほしい。



議員定数・報酬についてのアンケートの集計結果 (3会場回答総数38名)

- ・議員定数をどうすると良いと思いますか？
- 増やす (1名)
- 現状維持 (10名)
- 減らす (12名)
- わからない (11名)
- 無回答 (4名)
- ・議員報酬をどうすると良いと思いますか？
- 増やす (3名)
- 現状維持 (14名)
- 減らす (4名)
- わからない (13名)
- 無回答 (4名)

広聴会で貴重なご意見をいただきました。議会として調査・研究については、今後、各常任委員会で検討します。

詳細は議会ホームページをご覧ください。

議会報告会2017

- 日付** 平成29年11月18日(土)
- 時間** 午後2時～4時30分(開場 午後1時40分～)
- 会場** 勤労会館 多目的ホール
- 演題** **第1部 基調講演 午後2時～3時20分**
(仮)住民自治と議会
～議員定数・報酬の根本にあるもの
- 第2部 議会報告会 午後3時30分～4時30分**
議会からの報告と、3会場に分かれて
皆様のご意見を伺います。

現在、議員定数・報酬検討特別委員会を開催し、全議員で協議しています。

議会報告会2017では、愛知学院大学法学部教授 小林明夫氏をお招きし、講演会を開催します。

地方自治や議会のあり方から、豊明市の議員定数・報酬について一緒に考えてみませんか。

市民の皆様のご来場を心よりお待ちしております。



※駐車場は、市役所駐車場をご利用ください。

12月定例会議の開催日程(予定)

11月29日(水) 本会議(開会・議案上程・提案説明)

12月 1日(金) 本会議(一般質問)

12月 4日(月) 本会議(一般質問)

12月 5日(火) 本会議(一般質問)

12月 6日(水) 本会議(一般質問)

12月 8日(金) 本会議(議案質疑・委員会付託)

12月11日(月) 総務委員会

12月12日(火) 福祉文教委員会

12月13日(水) 建設消防委員会

12月21日(木) 本会議(委員長報告討論採決閉会)

※ 本会議・委員会とも午前10時より開かれます。

上記は予定のため、変更される場合がありますので、ご了承ください。

詳しくは、議会事務局へお問い合わせください。

電話 0562-92-1121

※次回の議会だよりの発行は

2月1日です。